



聖徳学園だより 2002 No.22

2002-11-13

Shotoku Gakuen Junior & Senior High School <http://www.shotoku.ed.jp>

11月16日(土)公開授業内容

9:30 10:00 10:45 11:00

受付	公開授業	中学校説明会 (QR ホール)	学校見学 個別入試相談
----	------	-----------------	----------------

学年	教科	コース	担当者	学習内容	教室
1学年	英語	A1	ジエソン・レナウ	『ディベート: RED VS BLUE』 今回はディベートに試みます。二つの意見を持ち出し、どちらの方が良いのか討論をします。各チームのメンバーにはチームの意見を説明する役割とそのポイントを主張する役割で構成されているので皆に参加してもらいます。 どちらの意見の方がより信じやすいのかよく聞いておいて欲しいです。皆さんはいかがですか、レッドかブルー、どちらがいいのでしょうか。	E17M
		B	ウチド・ニヤサム 山田博	『LET'S TALK 7 トム君を頼みますか?』 4月より週1回、英語のネイティブ教諭とのチーム・ティーチングを New Crown English Series Book 1 の教科書を使用して行っています。今回は「電話で話すとき」のスキットを学習します。まだ中1ですので、その始めの会話の部分の練習を致します。	1年組
		A2	山田健治	『Lesson 9 Part 1 過去を表す表現』 Lesson 9 は New Crown English Series Book 1 の最後の課です。この課では過去の出来事を表現する仕方に親しみます。今回の授業では動詞の過去形を用いた WH- 語を含む疑問文を使ってペアワーク(インタビュウ)を行い、友達が昨日何をしたのかを発表します。	1年組
		B	薄井良治	『英語で互いに自己紹介しよう』 次の単元で過去形を学びますが、その前にまとめとして、今までに学んだ文法事項および表現を用いて二者による自己紹介のスキットを作ります。そして、それをみんなの前で演じます。	1年組
		B	今井孝行	『現在進行形に慣れよう』 「日付・曜日・天候を尋ねる表現」の応答練習をしたのち、8課のポイントである現在進行形についてプリント演習や教科書の本文「介助犬について」の音読練習をしていく予定です。	1年組
		C	小林昭文	『Lesson 8 Part 3 What で始まる現在進行形の疑問文』 まず Part1,2 で学習した現在進行形の肯定、否定、疑問を表す文を会話形式で復習します。次に What で始まる現在進行形の文のしくみを学び、現在進行形のいろいろな文をゲームで確認します。最後に詩の暗唱もあります。どうぞお楽しみに。	1年組

9 : 30 10 : 00 10 : 45 11 : 00

受付	公開授業		中学校説明会 (QR ホール)	学校見学 個別入試相談
----	------	--	-----------------	----------------

学年	教科	コース	担当者	学習内容	教室
2 学年	数学	B	楡井裕子	『相似を利用して長さや高さを求めてみよう』 相似の考え方は、身のまわりでも多方面に利用されています。今回は、三角形の相似を利用して直接測定することが困難な木や建物の高さ、間に障害物がある2本の木の間の距離などを求めていきます。	2 年 組
		A	山本康秀	『2次関数と接線』 授業内容 2次関数と接線との関係・特徴を取り上げていく中で、先日行われた陸上競技会のリレーを題材に、2次関数と接線を別の角度から検証していきます。はたして、接線の妙技が体感できるでしょうか？	2 年 組
		B	宮崎紀子	『三角形の重心』 重心とは重さの中心のことですが、重さなど考えたことのない三角形についても重心があるのかどうかを考察します。また、三角形の重心の意味およびその性質について学習していきます。	3 年 組
		C	石井孝之	『平行線と比の定理』 「相似」の概念は身近なものであり、拡大・縮小などの用語も極めて日常的に用いられます。こうした「相似」の考え方をベースに、三角形の相似条件を利用して、平行線と線分の比について、その性質を明らかにします。又、授業当日は、クラスの生徒全員に答えてもらう予定です。	4 年 組
		C	藤尾直樹	『相似な図形 (中点連結定理)』 従来、「相似な図形」の学習は中学2年の教科書内容でした。2002年度の指導要領の改訂に伴い、中学3年に移行されました。ここでは、平行線と線分の比についての性質をおさえて、中点連結定理を理解させます。また、中点連結定理を用いた簡単な証明をできるようにし、対角線や補助線によりさらに活用できるようにします。	4 年 組